

◆4月20日(金)

「OKKOH富士見っ子音頭」講習会

昨年に新曲として発表された「OKKOH富士見っ子音頭」の講習会が開かれ、80人近くの方が参加しました。より多くの人が親しみやすく楽しんで踊れるように工夫されており、富士見町商工会ではCDやDVDの販売も行っています。



◆4月27日(金)

富士見高校 苗祭り

富士見高校の園芸科の生徒が育てた野菜や草花の苗を求め、100人以上の方が列を作りました。生徒たちはお互いに声を掛け合いながら、購入された苗をリヤカーで駐車場まで運ぶなど、元気に対応していました。



◆4月29日(日)

2018 Ikāzāふじみグリーンフェア

毎年恒例のグリーンフェアが行われ、多くの人で賑わいました。今年は富士見フードドライブも同時開催され、5月12日(土)には集められた食材を使った「愛情こめ&こめ おにぎり祭り」がコミュニティ・プラザ1階で行われました。



◆5月5日(土)

縄文体験・ぼろ機織り体験

井戸尻考古館で縄文体験・ぼろ機織り体験が行われ、町内外から多くの人が参加しました。

弓矢を持った子どもたちは「縄文人になったみたい」と一生懸命に的を狙っていました。



◆5月8日(火)

農業と障がい者福祉の連携

来年4月に町内にオープンする「カゴメ野菜生活ファーム富士見」で、農業と福祉の連携を図る試みとしてトマトの定植が行われ、県諏訪養護学校の生徒やアートカレッジちやおの利用者が協力しました。



◆5月12日(土) ホテイアツモリソウ山麓実験園オープン

富士見パノラマリゾート内に釜無ホテイアツモリソウパノラマ山麓実験園が開園しました。ホテイアツモリソウは絶滅危惧種にも指定されている貴重な花です。

当日は、約60人の方がアツモリソウなどの山野草を楽しみました。山麓実験園の公開は6月中旬頃までを予定しています。



富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一 かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一 心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一 教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一 仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。
- 一 思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。